



いざというときに！

心肺そせい法や応急手当を 身につけましょう

救急隊が来るまで勇気をもって自分のできる
手当てを行いましょう

問 衣浦東部広域連合消防局消防課 ☎63-0135

衣浦東部広域連合消防局では、多くの人が応急手当を身につけ、救急業務や救急医療への正しい理解と認識を深めてもらえるよう、救命講習会を毎月開催しています。一度、救急について学んでみませんか。

衣浦東部広域連合消防局のホームページでは、救急や応急手当、防火対策など消防・予防に関する情報を提供しています。



8月開催の救命講習会

全共通

	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅲ	上級救命講習	実技救命講習
とき	8月15日(日) 9時～12時	8月14日(土) 9時～12時	8月21日(土) 9時～18時	8月22日(日) 9時～11時
定員	20人(先着順)	8人(先着順)	20人(先着順)	20人(先着順)
ところ 問合せ	知立消防署 ☎81-4144	高浜消防署 ☎52-1192	刈谷消防署 ☎23-1299	安城消防署 ☎75-2494

対 碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市在住・在勤・在学の人

¥ 無料

申 8月5日(木)9時より各消防署

普通救命講習Ⅰ 心肺そせい法(気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫)、AEDの使用法、止血法などを行います。

普通救命講習Ⅲ 小児・乳児・新生児の心肺そせい法、ひきつけ、のどに異物が詰まった時の処置などを行います。



救急車の適正利用を考えよう ～ 救急車 必要なのは どんな時 ～

救急車は限りある資源です。救急車で搬送された人の約半数が入院を必要としない軽症です。本来、救急車を利用する必要がなかった人もいる可能性があります。尊い命を救うために、救急車の適正利用をお願いします。

● 救急車を呼ぶ前に考えよう



● こんな時はすぐに119番

- ・意識がない(返事がない) ・呼吸がない ・けいれんが止まらない ・突然の顔や手足のしびれ
- ・突然の激しい頭痛や腹痛 ・おう吐や下血がある ・冷や汗を伴う強い吐き気 ・締め付けられるような胸の痛み
- ・突然上手に話せなくなる ・広範囲のやけど、大量の出血 ・その他いつもと違う場合や様子がおかしい場合

判断に迷ったときは

● 救急医療情報センター (24時間対応) ☎36-1133

症状に見合った最寄りの適切な医療機関を紹介します。

● 小児救急電話相談 (毎日19時～翌朝8時) ☎#8000 又は ☎052-962-9900

小児科医師・看護師が子どもの症状に応じた適切な対処の仕方や受診できる病院などのアドバイスをします。

● 総務省消防庁 全国版救急受診アプリ「Q助」案内サイト

「Q助」は、緊急度判定を支援し、医療機関や受診手段の情報を提供するアプリです。

